



時中だより

令和8年の漢字

合



学校ホームページ

時津町立時津中学校
令和8年度学校だより1号
令和8年4月20日発行
文責：校長・副校長

始業式・入学式

4月8日(木)に令和8年度の始業式を行いました。新学級の名簿が掲示されると、驚きや喜びの声があがりました。春は新しい出会いの季節です。学級で新しい仲間と出会い、「着任式」で新しく来られた先生方と出会いました。「始業式」では、担任と学年所属の先生方を紹介しました。その後、教室で新担任とクラスメイトと顔を合わせ、新学期をスタートさせました。

4月9日(木)に令和8年度入学式を行いました。あいにくの天気でしたが、新1年生143名が、時津中学校の一員として、新生活に期待を膨らませ、元気よく入学しました。新入生を代表して、井手幸村さん、中崎愛彪さんが中学校生活への期待や、自覚と責任をもち頑張りたいと決意を述べました。在校生からは、生徒会長 清家健生さんが「今を悔いなく」と歓迎の言葉がありました。



最後に、吹奏楽部の「学園天国」の演奏に合わせて、2・3年生が歓迎の歌と舞を披露し、和やかな雰囲気入学式を終えました。

新しい学級で積極的にコミュニケーションを取り、中学校生活に早く慣れてほしいと思います。お子さんのことで気になることや、ご不明なことがございましたら、学級担任及び学年職員にお尋ねください。よろしくお願いいたします。

今年もグラウンドに桜



学校長から

進級・入学、おめでとうございます。令和8年度も、職員が一丸となって子どもたちの成長のため教育活動を展開してまいります。これまで同様、御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。始業式と入学式で、子どもたちに、「言葉」を磨き、大切に生活を探求していこうと、次のようなお話をしました。

令和8年度、時津中学校は「主体的に学び、行動する」姿を確立し、大きく前進する一年を目指します。進級というチャンスを生かし、目に見えない目標や理想を磨き続け、自分と集団を成長させていきましょう。教育の柱として、特に大切にしたいのが「品性」と「言葉」です。品性とは、爽やかな挨拶や美しい振る舞い、学ぶ者としての謙虚さから滲み出るものです。これは一朝一夕には身につきませんが、真摯に学びに向き合う過程で、皆さんの未来を切り開く資質となります。また、日々の生活では「言葉」を意識しましょう。相手に届ける言葉は、発する前にその肌触りや温もりを吟味し、決して人を傷つけない優しさをもって使ってください。同時に、読書や対話を通じて「自分の中の言葉」を豊かにしましょう。それは思考を深め、自分を律し、困難な時に自らを勇気づける力となります。

校訓「自主・協同・創造」のもと、憧れの存在を目指して「少しの背伸び」をしながら行動を起こしてください。時津中学校の新しい未来を共に創っていきましょう。



「自主・協同・創造」校門で生徒を迎える校訓碑

《職員紹介》令和8年度の教職員です。よろしくお願いいたします。

校長	山田 喜彦(国)	1年主任	吉尾 直樹(社)	2年主任	浦 陽平(社)	3年主任	峰 みほ(縣)
副校長	前田 裕司(理)	1-1担任	浦馬場裕也(縣)	2-1担任	森廣 揚子(国)	3-1担任	太田 一成(社)
教頭	波瀬 文康(数)	1-2担任	田中 慶太(理)	2-2担任	中野 愛花(英)	3-2担任	友貞 桂(数)
教務主任	川里 祥之(理)	1-3担任	三浦 梨沙(家)	2-3担任	馬場 惇(理)	3-3担任	辻 万穂(英)
教務	山本 勇哉(数)	1-4担任	林田 太一(社)	2-4担任	高田 浩道(縣)	3-4担任	山下 紀子(国)
養護教諭	林田 妙子	8組担任	松村 哲弥(縣)	9組担任	畔勝 茜(英)	7組担任	田口 雅一(社)
養護助教諭	福島 綾子	副担任	中村 由紀(英)	通級担当	蔭平 好親(技)	通級担当	宮本 侑加(数)
事務主幹	合田由美子	副担任	荒木 友輔(数)	副担任	中谷恵里子(音)	副担任	川下 靖彦(美)
事務職員	中尾 世莉	副担任	六角屋京香(国)	心の教室相談員	林田 愛子	副担任	熊 俊明(理)
A L T	エリイ・チェルトン	図書館司書	中村 郁子	スクールカウンセラー	東雲裕美子	S C	林田 綾
学校用務員	石原 久巳	教育支援員	湊 あゆ子	スクールカウンセラー	濱崎 清美	S S W	松倉 奈美
給食事務補助	桃山 穂澄	教育支援員	松本美智子				

